

はじめに

現在、国内で原材料や製品などとして流通している化学物質は数万種類に上ると言われており、製造業をはじめ農業、建設業など、あらゆる事業活動において広く使用されています。

化学物質は、私たちの日常生活で便利に使われていますが、化学物質と言われるものの中には、大気、水などの環境中に排出され、人の健康や生態系に影響を及ぼす有害な物質も知られています。

国、県では、化学物質によるこうした影響を防ぐため、法律や条例により、事業所からの排出を規制したり、事業者による自主的な排出削減対策を促進するなどの化学物質対策を進めています。

この冊子は、事業者の方々や県民の皆様に化学物質対策について理解を深めていただき、事業活動や暮らしを見直し、化学物質による環境リスク低減の参考にしていただくことを目的として、化学物質に関する制度の概要や排出状況、ダイオキシン類測定データなどをとりまとめたものです。

この冊子を事業者、県民、県や市町村などがそれぞれの立場で活用していただき、化学物質対策を社会全体で協力して進めていくことができれば幸いです。

令和8年3月

神奈川県環境農政局環境部環境課

— 目 次 —



【第一編 化学物質対策のあらまし】

- 1 化学物質とは 1
- 2 化学物質の環境リスク 3
- 3 化学物質の環境リスクを減らすために 4

【第二編 環境リスクを減らすための取組とデータ】

第一章 事業者の自主的な取組の促進による環境リスクの低減

- 1 化管法について 6
- 2 県生活環境保全条例について 12
- 3 事業者の排出削減に向けた取組 15
- 4 各制度の活用 17
- 5 リスクコミュニケーションについて 18

第二章 化管法及び県生活環境保全条例に基づく届出及び集計結果

- 1 化管法に基づく令和5年度の化学物質届出状況 19
- 2 神奈川県全体で排出された化学物質の量 27
- 3 県生活環境保全条例に基づく化学物質削減の取組 28
- 4 令和5年度の神奈川県全体の報告データ 32

第三章 ダイオキシン類対策の取組による環境リスクの低減

- 1 ダイオキシン法について 33
- 2 ダイオキシン類対策の取組 35

第四章 ダイオキシン類等調査の結果

- 1 排出量の推移 42
- 2 常時監視等環境調査の結果 42

【第三編 私たちにできること】

- 一人ひとりができる取組 57
- 番外編 環境にやさしい製品の見つけ方 58
- 番外編 かながわプラごみゼロ宣言 59

【参考事項】

- 有機フッ素化合物（PFAS）について 62
- マイクロプラスチック問題について 64
- もっと知りたいときには
 - 1 関連情報のリンク集
 - (1) 化学物質に関する情報 65
 - (2) PRTRデータ 66
 - (3) ダイオキシン類に関する情報 67
 - 2 「かながわ環境出前講座」について 68

【裏表紙】

- 県・市町村の窓口